HANAMIZUKI

はなみずき

学報 Vol.38
2014年
山陽女子短期大学
〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL（0829）32-0909　FAX（0829）32-0981
http://www.sanyo.ac.jp
発行責任者　石永 正隆
印 刷　新和印刷有限会社

青春の息吹

学長　石永 正隆

新緑の若葉から青々しい緑に変化したこの時期、まさに今学生の皆さんもその時であり、青春の息吹を感じます。なぜなら、本学の沿革および実践目標「愛・優・輝」に関する講話の感想文とボランティア活動からリアルに感じ取ったからです。

ほとんどの学生諸君は、この学園が戦国時代にお城であった岩戸尾城跡地であることに驚いたようです。そして、学園と短期大学の歴史を知ったことにより、短大への愛着が湧いてきたようですし、建学の精神の実践目標「愛・優・輝」については、共感を覚えてくれたようでとっても嬉しく思いました。感想文の締めくくりには、思いを新たにして、頑張っていこうとほとんどの学生諸君が決意を表していました。また、自分を変えようという気持ちを持った人もいました。

さらに、青春の“息吹”は「れんげ祭in佐方」で発揮されました。当日午前中は小雨でしたが、なんと40人ほどの学生諸君がボランティアとして参加してくれたのでした！田んぼですので、ぬかるんでいます。裸足になって手伝った学生諸君もいました。グループ毎に色々なコーナーで手伝いをしていました。「地域の方々からは大変喜ばれた、初めて参加したがまた参加したい、コミュニケーションを最初は取れなかったがだんだん取れるようになった、仔牛の世話をしたり、小学生や中学生と話しが出来て良かった、販売は声掛けをすることで完売したので嬉しかった」等々の感想が寄せられました。祭日でしかも小雨の中、40人もの参加があったのは、ボランティア単位取得という理由だけではなく、「愛・優・輝」の精神もあると感じ取ったからです。そこに“息吹”を見たわけです。

戦国の兵士は槍や刀を身につけて、このお城から戦場に出陣したのですが、学生の皆さんは、槍や刀の替わりに、2、3年間で学んだことを礎にし、「愛・優・輝」の精神で、お城ならぬこの山陽の丘の学舎から社会に出陣して欲しいと願っています。

●人間生活学科コース名変更

人間生活学科 学科長　水野 敦子

人間生活学科は来年度より、3コースのうち、医療事務コースと人間関係コースを、医療事務情報コース、人間心理コースにそれぞれ名称変更致します。医療事務情報コースには、受付、会計、診療報酬請求事務を中心に学ぶ医療事務系と、医療事務の知識を基本として、医療情報の管理や医師事務作業補助のスペシャリストを目指す診療情報系があります。診療情報系は専攻科に進学して、診療情報管理士を目指すことができます。人間心理コースは心理学や福祉に関する科目を学び、他者に思いやりを持って関わることのできる人物になることを目指します。心理学を学ぶということを前面に出し、学問内容をよりわかり易くしました。今後とも社会に貢献できる女性の育成に邁進してまいります。

学友会 会長挨拶

食物栄養学科 栄養管理コース 2年　斉藤 麻衣

1年生の皆さんが、喜びと期待に胸を膨らませて入学されてから早いもので二ヶ月が経とうとしています。皆さんの山陽女子短期大学の印象はどうでしょうか。

短期大学で学ぶことのできる期間は本当に短いと思いますが、その中で自分のやりたいことを見つけ、目標を持ち、それに向けて精一杯努力してください。可能性はきっと無限に広がっていくはずです。

時には、今までとは違う環境の中で辛いことがあるかもしれませんが、そんな時に頼れる友達を作ってください。友達と共に乗り越え、成長し、互いに良い影響を与え合えることができれば、さらに有意義な大学生活を過ごせると思います。

また、先輩や教職員の方々も皆さんをサポートしてくれます。困った時は、ぜひ声をかけてみてください。

皆さんが、これから勉強に、遊びに、バイトに、充実した楽しい学生生活を送られることを心から祈っています。

入学生の声

人間生活学科 医療事務コース 1年　柏村 若奈

入学し、早二ヶ月が経ちました。新しい生活に始めは不安ばかりでしたが、今ではもう授業も始まり、学内の雰囲気にもとけ込めるようになりました。これからもサークル活動や大学祭などの行事を通して交流が深まると思うととても楽しみです。

授業では、臨床検査や解剖生理学などの医学的な分野の授業は初めて知る事ばかりで難しく、今ではついていくのがやっとという状態ですが、実践で十分に力を発揮できるよう、これからも日々の勉学に励みたいと思います。

食物栄養学科 栄養調理コース 1年　襟立 凌歌

私は、「友達が作れるかな」というドキドキな気持ちと、「好きな食について学べる」というワクワクな気持ちを抱いて大学の入学式を迎えました。大学に入るまで、90分授業は意外とすぐ終わるものだろうと思っていましたが、実際に受けてみると長かったです。だからこそ、その90分間に学ぶことはとても多く、食についての知識を増やし、週2回の調理実習で調理の技術を身につけていきたいです。友達も良い人ばかりなので毎日大学生活を楽しみたいと思います。

専攻科(診療情報管理専攻) 1年　廣山 愛加

専攻科に進学し、身が引き締まる思いです。カリキュラムを見ると、専門的な授業が時間割を埋めており医療事務コース在学中よりも、さらに専門性が高くなったと日々感じているところです。来年2月に行われる診療情報管理士認定試験に向けて努力し勉学に励んでいこうと、気持ちも新たに思っております。特に昨年度の先輩方の認定試験合格率を知り頑張ろうという意気込みがさらに大きくなりました。合格して目標達成できるよう有意義な1年間にしたいと思います。

臨床検査学科 臨床検査コース 1年　後藤 ゆらり

入学し、早二ヶ月が過ぎました。はじめは新しい環境に慣れず戸惑いと不安を抱えて生活をしていましたが、今ではもう、生活のリズムもつかみ、日々を楽しく過ごせるようになりました。これからはスポーツ大会や大学祭など様々な学校行事が開催されるので、今以上に充実した日々を送れるのではないかと楽しみにしています。

授業は初めて習うことばかりで難しいですが、現場で信頼される臨床検査技師になるため日々勉学に励みたいと思います。

人間生活学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーを企画して

人間生活学科 医療事務コース 2年　加村 菜月

私は昨年オリエンテーションセミナーに参加して、先生方や先輩方にとても優しく接していただき、新しく友達も出来て、とても楽しかったことを覚えています。今年は企画する側になり、どうしたら1年生に楽しんでもらえるのかということをテーマに、昨年の経験も生かして2年生が意見を出し合い考えました。当日は、天候にも恵まれ遠足日和で1年生とたくさん話をしたり、一緒にゲームをしたり、写真を撮ったりして大成功だったのではないかと思います。何より一緒に参加してくれた2年生には感謝しています。企画していく中で大変なこともありましたが、楽しんでいる1年生の顔を見ると企画してよかったと思いました。

〈1年生からのメッセージ〉

・先輩や先生方ともたくさん話したり交流が出来て、良い思い出のひとつになりました。

・先輩方が準備してくださり、学友会の説明も分かりやすかった。ゲームも楽しかった。　等々

介護実習を終えて

人間生活学科 人間関係コース 2年　大濵 瑠梨香

2月18日、2回目の介護実習で老人保健施設「べにまんさくの里」に行きました。

前回の実習では、なかなか利用者の方とふれあうことができませんでしたが、今回は前回の経験を基に早く皆さんの中に入りレクリエーションや歩行訓練、コミュニケーションなど楽しく実習させていただきました。利用者の方の症状は様々で、例えば同じ認知症の方でも、タイプが異なり、一人ひとりにあった接し方をしなくてはいけないので、対応が大変なこともありましたが、学校では学ぶことのできない貴重な実体験ができて大変勉強になりました。ありがとうございました。

診療情報管理士認定試験 合格

第7回診療情報管理士認定試験が平成26年2月9日に実施されました。専攻科（診療情報管理専攻）2期生の9名が受験し7名が合格しました。模擬試験や認定試験対策講座など休日返上で熱心に勉強に取り組んだ成果です。3期生も来年の受験に向けて頑張ってくれることを期待しています。

〈合格率〉**本学⇒78%**　全国⇒47.8%

メディカルクラーク検定試験

今年2月に行われた医療事務コースのメディカルクラーク認定試験の本学合格率は95.7%でした。

合格した学生は次のステップ「診療報酬請求事務能力認定試験」に向けて対策講座などで勉強に励んでいます。

特論発表会

2月6日人間生活学科恒例の特論発表会を行いました。

今年は2年生17グループが自分たちで決めたテーマを調査研究し、その成果を1年生の前で発表しました。診療情報管理、情報機器、社会的ひきこもりなど、コースの専門にかかわるテーマだけでなく、映画、流行現象、食文化など人間生活学科ならではの幅広いテーマが扱われました。

発表会にはAO入試合格者も参加し、1年生と一緒に発表に聞き入っていました。

2年間を締めくくる充実した会となりました。

食物栄養学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーを企画して

食物栄養学科 栄養管理コース 2年　宮地 綾美

4月10日、宮島で新入生歓迎オリエンテーションセミナーを開催しました。

まずはグループごとに宮島を散策しながらウォークラリーをしました。これは、決められた場所で写真を撮ったり、仮装したスタッフを探したりといったミッションをこなしていくというものでした。なかなか難しかったとの声も聞きましたが、どのグループも協力しながらしっかりとミッションをクリアしてくれました。その後は宮島水族館を観覧し、ペンギンやスナメリなどの海の生き物たちに癒されました。

最初は緊張していた1年生もすっかり打ち解け、たくさんの笑顔を見せてくれました。準備等は大変でしたが、みんなが楽しんでくれている姿を見てとても嬉しく、スタッフをやってよかったと思いました。

「フードビジネスコース」改め「食品開発コース」のお知らせ

平成15年以来10年間、食物栄養学科は「栄養管理コース」（栄養士養成）、「栄養調理コース」（調理師養成）に加えて「フードビジネスコース」（生産者、販売者、消費者間の食情報コース）の3コースで構成されて来ました。食を中心とする専門領域に3コースが並存する学科は全国的に見ても珍しいです。昨年度より廿日市市との包括的連携協定が結ばれ、廿日市市内の多くの食企業と協力体制が構築されようとするなか、「フードビジネスコース」を「食品開発コース」と名称変更し、より食に近い分野を中心に地域密着型コースとして育てたいと考えました。「フードビジネスコース」卒業生には寂しい思いを抱かせますが、その血は連綿と続いています。「ひらめき」と「女子力」を活かした新しいコースに育てたいと思っています。

卒業制作展および作品展

2月8日に、毎年恒例となっている「卒業制作展および作品展」を開催しました。

栄養調理コース・フードビジネスコース2年生による2年間の学習の成果を発揮した個人・製菓作品と、栄養調理コース1年生によるグループ作品の展示をしました。

当日は雪が降り、天候の悪い中お越しくださいました皆様ありがとうございました。

個人作品部門 理事長賞

個人作品部門 学長賞

製菓部門 理事長賞

製菓部門 学長賞

グループ部門 同窓会長賞

臨床検査学科

新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加して

臨床検査学科 臨床検査コース 1年　米元 愛梨

4月10日、アルカディアビレッジでの新入生歓迎オリエンテーションセミナーに参加しました。主に2年生の先輩方が企画し、運営して下さいました。入学して1週間ばかりの私たちが、これからの学校生活に不安を抱いている中、先輩方が気軽に話しかけて下さり、たくさんのことを教わるなかで不安は薄れていきました。

昼食後はいくつかのチームに分かれて、スタンプラリーやドッジボールなどでコミュニケーションを図りました。1日を過ごしていく中で、先輩方の団結力の強さにとても驚きました。私たち1年生も皆で支え合いながら、3年間の学生生活を充実したものにして行きたいです。

国家試験を終えて

臨床検査コース
2014年3月卒
金城 朋子

私は無事に臨床検査技師国家試験に合格することが出来ました。この合格は、何度もあきらめそうになった私の心を支えてくれた先生方、クラスの仲間、家族のおかげだと感じています。本当にありがとうございました。

臨床検査コース
2014年3月卒
藤川 憂子

この一年間は、人生の中で一番勉強した年でした。友達や家族の支えがあってこその合格であり、より絆が深まったと感じています。社会に出て困難があっても、この一年間を思い出して乗り越えていきたいです。

臨床検査コース
2014年3月卒
山崎 未由

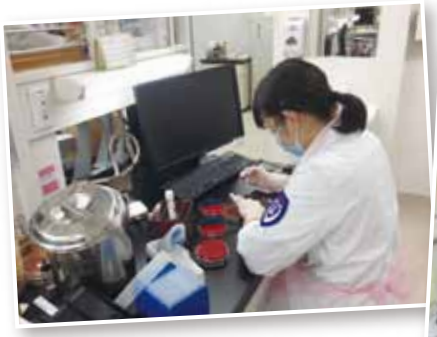
国家試験を終えて今こうして臨床検査技師として働けているのは先生方の厳しい言葉と友人達の励ましで頑張れたからだと思います。これからは検査技師として精一杯頑張っていきたいです。

国家試験結果情報

担任　林田 静枝

臨床検査学科に入学した学生達は、3年後の国家試験合格を目標に、勉学に励んでまいります。努力の結果、今回本学の合格率は100%(全国平均81.2%)で、全員臨床検査技師としての第一歩を踏み出すことが出来ました。これも、学生達を支えてくださいました保護者の皆様のご尽力の賜物と感謝申し上げます。

臨地実習が始まりました



（マツダ病院）

（JA広島総合病院）

（済生会広島病院）

私の就職活動

人間生活学科 オフィス情報コース 2014年3月卒　堀井 愛希　〈就職先〉(株)エフティコミュニケーションズ

私はこの春から株式会社エフティコミュニケーションズの営業として働いています。

オフィス情報コースでは事務職に就く人が多いですが、私は学生時代のアルバイトを通して事務職の楽しさをあまり感じることができなかったので、若い時にもっと現場を経験しておこうと考え、営業職としての就職を決めました。

就職活動は昨年3月頃から始めましたが思うようにはいかず、5月には一旦活動を休み、11月から再開しました。悩んだり疲れたりしたら活動を休むことはとても大切なことだと思います。私は面接が苦手だったので、いつもイメージトレーニングをしてしっかり準備しました。面接を乗り切るためには自己分析ができていないと難しく、一番大事なことだと思います。自分自身と向き合い、自分のことをきちんと理解して就職活動することをおすすめします。

今、私は先輩の商談に同行し日々勉強していますが、常に全力で取り組み楽しんで仕事をしたいと思っています。

食物栄養学科 栄養調理コース 2014年3月卒　吉川 佳那未　〈就職先〉(株)テイクアンドギヴ・ニーズ

私は、広島市のアークラブ迎賓館でキッチンスタッフとして働いています。平日に仕込みした料理を披露宴当日には盛り付けて、提供し終えたときは達成感でいっぱいです。

入学当初から卒業後はブライダル業界のキッチンスタッフとして働くことを目標としていました。

1年生の1月から合同企業説明会に参加したり、求人票を見ていました。希望する求人があれば電話を掛けるなどし、就職指導部で履歴書の書き方や面接の指導をたくさんしていただき無事内定をいただくことができました。

就職活動は妥協せず、本当に自分が働きたいと思った企業を受けることが大事だと思います。不安に思うこともたくさんあると思いますが、自分を信じて諦めずに頑張ってください。

臨床検査学科 臨床検査コース 2014年3月卒　新見 菜摘　〈就職先〉広島市医師会臨床検査センター

私は今年の4月から広島市医師会臨床検査センターで働いています。

就職試験の内容は病院により様々ですが、小論文や面接があるところが多いです。最初は対策が不十分だったため、うまくいきませんでしたが、先生や友達に協力してもらい何とか乗り越えることができました。今となっては、もっと早いうちに準備をしておけばよかったと思うこともあります。皆さんは私と同じような失敗をしないよう、就職活動に臨んでください。

臨床検査学科の学生は就職活動と国家試験の勉強を並行して行わなければならないので大変だと思いますが、3月に笑顔で卒業できるよう、皆で協力して頑張ってください。応援しています。

成績優秀者表彰

人間生活学科

●医療秘書実務士
(日本医療福祉実務教育協会表彰)
人間生活学科 医療事務コース 田原 沙紀

●診療情報管理実務士
(日本医療福祉実務教育協会表彰)
人間生活学科 医療事務コース 清水 知香

●介護保険実務士
(日本医療福祉実務教育協会表彰)
人間生活学科 人間関係コース 橋本 真澄

●メディカルクラーク
(日本医療教育財団表彰)
人間生活学科 医療事務コース 二井林 明日香
人間生活学科 医療事務コース 廣山 愛加

●ピアヘルパー
(NPO日本カウンセラー協会長賞)
人間生活学科 人間関係コース 張 艶麗

食物栄養学科

●全国栄養士養成施設協会表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 栗田 千春

●全国調理師養成施設協会 協会長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 江川 真優

●全国調理師養成施設協会 技能奨励賞
食物栄養学科 栄養調理コース 熊谷 絵梨
食物栄養学科 栄養調理コース 熊野 晶子
食物栄養学科 栄養調理コース 吉川 佳那未

●日本フードコーディネーター協会 会長賞
食物栄養学科 栄養調理コース 熊野 晶子

●日本フードコーディネーター協会賞
食物栄養学科 栄養調理コース 吉川 佳那未

●フードスペシャリスト協会表彰
食物栄養学科 栄養管理コース 栗田 千春

資格取得者数

資　格	人数
栄養士免許	37
調理師免許	20
臨床検査技師	33
健康食品管理士	10
診療情報管理士	7
上級情報処理士	2
医療秘書実務士	23
診療情報管理実務士	23
診療報酬請求事務能力認定試験	3
介護保険実務士	5
訪問介護員2級	4
ウェブデザイン実務士	4
ビジネス実務士	12
フードコーディネーター3級	19
フードスペシャリスト	9
ウエルネスデザイナー	3
新調理システム管理者	45
食育インストラクター	5

合格率 100%（全国平均 81.2%）

合格率 100%（全国平均 87.1%）

平成26年度　年間スケジュール

前期

4月 2日 入学式
10日 新入生オリエンテーションセミナー
5月25日 オープンキャンパス
31日 第1回公開講座
6月 7日 第2回公開講座
14日 第3回公開講座
20日 スポーツ大会
21日 第4回公開講座
28日 第5回公開講座
7月20日 オープンキャンパス
30日～ 前期定期試験
8月 9日 オープンキャンパス
～11日 前期定期試験
31日 オープンキャンパス
9月 7日 聖湖マラソン

後期

9月28日 オープンキャンパス
10月18日 陽月際
19日 陽月際
11月 1日 推薦入学試験（前期）
12月13日 推薦入学試験（後期）
1月31日 一般入学試験（Ⅰ期）
2月3日～ 後期定期試験
～10日 後期定期試験
28日 一般入学試験（Ⅱ期）
3月17日 卒業式
23日 一般入学試験（Ⅲ期）

貸借対照表（山陽女学園）（H26.3.31）

（単位:千円）

資産の部		負債・基本金・消費収支差額の部	
科　目	25年度末	科　目	25年度末
固定資産	4,289,643	固定負債	462,143
有形固定資産	3,697,368	流動負債	235,232
その他の固定資産	592,275	負債の部合計	697,375
流動資産	1,016,602	基本金	
		基本金の部合計	6,981,223
		翌年度繰越消費支出超過額	2,372,353
		消費収支差額の部合計	△2,372,353
資産の部　合計	5,306,245	負債・基本金・消費収支差額の部　合計	5,306,245

平成25年度消費収支計算書（山陽女学園）（H25.4.1～H26.3.31）

（単位:千円）

収入の部		支出の部	
科　目	決算額	科　目	決算額
学生生徒等納付金	812,984	人件費	722,773
手数料	19,222	教育研究経費	355,453
寄付金	4,390	管理経費	163,820
補助金	531,190	借入金等利息	5,247
資産運用収入	3,540	資産処分差額	4,029
事業収入	37,127	徴収不能額	476
雑収入	20,393	消費支出の部合計	1,251,798
帰属収入　合計	1,428,846	当年度　消費支出超過額	114,845
基本金組入額　合計	△291,893	前年度繰越 消費支出超過額	2,259,224
消費収入の部合計	1,136,953	基本金取崩額	1,716
		翌年度繰越 消費支出超過額	2,372,353

※財務関係書類については、学校法人山陽女学園情報公開取扱規定に基づき閲覧することができます。

役職教職員紹介

学長
石永 正隆

副学長
臨床検査学科長
白石 幸雄

副学長
人間生活学科長
水野 敦子

専攻科長
丸川 浩

食物栄養学科長
鈴木 理

教務部長
谷口 菊代

学生部長
谷口 薫

入試広報部長
中東 教江

事務局長
迫 豊人

就職指導部長
西本 満策

人　事

〈退 職〉

寺岡 千恵子	食物栄養学科准教授	平成26年3月31日
野田 晴美	事務局庶務課長	平成26年3月31日

〈採 用〉

平林 眞弓	食物栄養学科教授	平成26年4月1日
笠間 裕美	事務局職員	平成26年4月1日

新任教職員挨拶

食物栄養学科　平林 眞弓

この度、食物栄養学科に採用されました平林です。

担当は給食経営管理論、応用栄養学です。

病院と管理栄養士養成大学の経験を生かし、実践力のある専門家の育成に努めていきたいと考えています。よろしくお願いします。

事務局　笠間 裕美

大学の皆様に暖かく迎えていただいたことに感謝し、また小さなことでも日々目標を持ち続け、今までの培った経験を活かし精一杯がんばりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。